

2025 年 2 月 27 日

公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構

昨年度に続き、産業基盤が失われた福島県浜通り地域等の復興・再生支援の現状を、福島県出身のタレント「**箭内夢菜さん**」が全力取材！
番組放送後、視聴者の皆様から反響が続々と寄せられています。



<Fukushima Tech Create 「箭内夢菜のイチオシ 夢 × ふくしまイノベーション」映像より>

公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構（以下福島イノベ機構/所在地：福島県福島市/理事長：斎藤 保）は、東日本大震災及び原子力災害からの復興を目指す、「福島イノベーション・コースト構想」の実現に向け、福島県浜通り地域等 15 市町村（以下イノベ地域）で起業・創業を行おうとする方々を支援する「Fukushima Tech Create」の取組を広く周知するため、同地域で起業・創業に挑戦する方々を応援する動画を制作し、福島イノベ機構の公式 YouTube にて公開しています。

<詳細は次ページへ>

Fukushima Tech Create「箭内夢菜のイチオシ 夢 × ふくしまイノベーション」

<https://www.fipo.or.jp/ftclp/>

「Fukushima Tech Create (FTC)」では、今年度支援した事業者4社の活動を、昨年度に続き福島県出身のタレント 箭内夢菜さんが取材し、FTC 事業を福島美少女図鑑のメンバーとお伝えする動画を制作しました。

各社の事業化への熱い想いやイノベ地域での展開等について、箭内さんが現場に足を運びインタビューを行いました。

<取材先企業>

●ASTRO GATE 株式会社：<https://www.youtube.com/watch?v=mAvQgVs-Crc&t=2s>

●株式会社 manisonias：<https://www.youtube.com/watch?v=gip4nq4x6wk&t=1s>

●環境微生物研究所 株式会社：<https://www.youtube.com/watch?v=oJGbl3aJV3M>

●株式会社 Ani-lience：<https://www.youtube.com/watch?v=flf21J-F5Lg&t=7s>

番組視聴者の皆様からの反響（番組放送：2025 年 2 月 11 日 9：55～）

福島イノベーション・コースト構想、名前は聞いたことがあるが何だか難しそう、私には関係なさそうと無意識にスルーしていましたが、今回この番組を通じて理解することができました。実際にプロジェクトに参加している事業を見て解説を聞くと意外と難しいことはなく「福島県の未来の話」なのだと思います。共感し、感化される若い世代にこそ観てほしい番組です。（女性・33 歳・主婦）

箭内さんから素人目線の質問が投げかけられ、各テーマに取り組み会社の代表からのプレゼン、現役学生の皆さんとの Q & A という流れで内容が理解し易かったです。（男性・66 歳・パート）

ロケット発射、若者たちの様子が惹き付けられ涙がでそうになりました。浜通りも良かったな、若者たちの力、発想力すごいなと。夢菜さん、井上アナウンサー、ナレーションの方の声、ゆっくりわかりやすいところも良かったです。暗いニュースが多い今日このごろ、明るい未来、遠い将来ではない、身近な未来、現実的にも実践されている様子を見ることができて、感動、発見、勉強になりました。すごく良かった、いい番組だったと思います。（男性・52 歳・会社員）

いろいろな話がありましたが、一番興味を持ったのは進化系ドローンでした。ドローンが世に出始めたときは単なるラジコンのようにしか捉えていませんでしたが、今回三種類の利用方法が紹介されるなどドローンは本当に様々な用途で利用されており、これからもまだまだ様々な用途での利用が展開されていくのだと思いました。個人的に気になったのは、進化系ドローンの実証実験の拠点となっていたのが、田村市の廃校をリノベーションした施設であったことです。各地で廃校が有効活用されているのだなとわかりました。（男性・38 歳・公務員）

Fukushima Tech Create とは

<https://www.youtube.com/watch?v=Nv4TEfSU6aw&t=1s>

「Fukushima Tech Create」は、Fukushima（イノベ地域）から Tech（技術・サービス）を Create（創造する・生み出す）するプレイヤーを増やしたい思いから、2020 年度にスタートしたプログラムです。

プログラムの特徴は、イノベ地域における起業・創業にチャレンジする企業・個人等を次の 3 つのエンジンにより支援することです。

- 豊富な支援実績を有する専門事業者によるアイデアの具現化や事業計画のブラッシュアップなどの伴走支援
- 「イノベーション創出支援補助金」による試作品開発や市場調査、実証などへの資金支援
- ビジネス化をより現実的かつ早期に達成するための F T C サポーターによる支援

※Fukushima Tech Create の詳細はホームページ参照：<https://www.fipo.or.jp/ftclp>

法人概要

福島イノベ機構は、東日本大震災及び原子力災害によって失われたイノベ地域の産業を回復するために、新たな産業基盤を構築し、その効果を県全域に波及させることを目指す福島イノベーション・コースト構想推進の中核的な機関として、2017 年 7 月 25 日に福島県が設立した法人です。

※2019 年 1 月に公益財団法人へ移行

所在地	: 福島県福島市中町 1-19 中町ビル 6 階
代表者名	: 理事長 斎藤 保
自社サイト URL	: https://www.fipo.or.jp
YouTube チャンネル	: https://www.youtube.com/channel/UC1mn4XK1Ap2KwpBJcgsE8wQ

お問い合わせ先

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構

〔担当者〕 産業集積部 事業創出支援課
〔TEL〕 024-581-6889
〔E-mail〕 jigyoshien@fipo.or.jp